



会長あいさつ

一般社団法人 山形県法法人会連合会 会長
公益社団法人 山形法人会 会長 鈴木吉徳

令和元年度定時総会において、会長に就任にいたしました鈴木吉徳です。

特に、山形法人会は昭和三十年に設立され、昭和四十八年に一般社団法人化、平成二十五年に公益社団法人となった大変歴史の長い団体であり、歴代の役員・会員の皆様が地道な活動を積み重ね現在の組織が築かれてまいりました。その重みを考えますと本当に身の引き締まる思いではありますが、先輩方の指導を仰ぎ、皆様方のお力をお借りしまして、精一杯努めてまいりたいと考えておりますので今後ともよろしくお願い申し上げます。

言うまでもなく税は

国家の基盤を左右する極めて重要な制度であり、その制度設計や運用は私どもの経営や生活に大きな影響をおよぼすものです。日本の税制は申告納税制度が基本になっており、納税者の自主的かつ適正な制度履行が求められますが、税務当局をはじめ法人会を含めた各種税務団体や商工会等の啓蒙活動や税務提言のおかげもあり、今までは多くの人々の理解を得て健全に発展してきたものと思います。

課税という観点から見直しを図らねばならない局面にきているのが現状です。また、こういった問題を受けて新たな税制に取り組み場合、申告納税者の理解普及にも大きな力が必要となります。今秋に予定されている消費増税や軽減税率の導入についてもまさに当てはまる事と思います。

も次世代を担う子供達に関心を持つてもらい、税のあり方について考えてもらおう機会を作ることも今後の地域や日本全体の発展のためにも極めて有意義な活動です。私どもの取り組みはとても地道なものであり、すぐに大きな変革や改善をもたらすものではないかもしれませんが、活動を継続していくことが長期的に大きな成果に結びついていくものと思います。ぜひ会員の皆様方におかれましては、法人会活動の意義を今一度ご理解いただき、法人会活動にご協力いただきますようお願い申し上げます。

法人会は「税のオピニオンリーダー」として、中小企業の立場から税制体系や税務行政に対する意見や提言を行うことのできる全国組織でもあり、その役割は今般ますます重要になってきていると思えます。また、活動の一環として行なっている小学校の「租税教室」や「税に関する絵葉書コンクール」





一般社団法人山形県法人会連合会

令和元年度 定時総会

新会長に鈴木吉徳氏が就任へ

「令和元年度定時総会」が六月十一日パレスグランデール（山形市）において、ご来賓に仙台国税局課税第二部 高橋善博部長、山形県総務部課税課 松本秀樹課長、山形市財政部 折原啓司部長をはじめ多数のご臨席を賜り盛大に開催されました。

総会に先立ち表彰式が行われ、はじめに山形県連会長として長きにわ

たり申告納税制度の普及発展と税務行政の円滑な運営等に貢献された尾原儀助会長へ、仙台国税局課税第二部 高橋善博部長より仙台国税局長感謝状が贈呈されました。

続いて「公益財団法人全国法人会総連合功労者表彰」、「東北六県法人会連合会会長表彰」伝達式、「一般社団法人山形県法人会連合会役員功労者表彰」、「会員増強優秀法人会表彰」表彰式が行われました。会員増強優秀法人会表彰では、昨今の厳しい経済情勢等により全国的に法人会会員の減少傾向が続いている中、会員増強運動の展開を図り加入率六十%以上維持し続けている（公社）米沢法人会、（公社）酒田法人会に尾原儀助会長より賞状と記念品が贈呈されました。

定時総会では、定款の規定により尾原儀助会長が議長を務め、第1号議案：平成三十年事業報告並びに収支決算が原案のとおり承認され、第2号議案：令和元年度事業計画並びに収支予算報告が報告されました。次に、第3号議案：任期満了に伴う役員改選については各会からの推薦者が審議され、尾原儀助会長が退



仙台国税局長感謝状贈呈（右）尾原儀助会長



会員増強優秀法人会表彰
（左）酒田法人会（林副会長）（右）米沢法人会（相田副会長）

任されて顧問に就任し、新会長に鈴木吉徳氏（山形会長）、新副会長に鈴木浩司氏（山形副会長）、上野雅史氏（鶴岡会長）、池田求氏（酒田会長）が新たに選任されました。これまで本会発展にご尽力賜りました役員の皆様におかれましては、多年にわたるご功績に深甚なる敬意を表し、さらなるご活躍をご祈念申し上げます。

一般社団法人山形県法人会連合会一は昭和六十一年十二月に社団法人として設立以来、平成二十六年六月に公益法人制度改革に沿って一般社団法人に移行後、山形県内各地で活躍する八つの単位会と連携し、地域振興やボランティアなど地域に密着した社会貢献活動を積極的に展開

してまいりました。

平成から令和へ元号が変わり、まさに新しい時代を迎えていくという流れの中で、気持ち新たに活動の第一歩を踏み出したところです。本年度も税知識の普及、納税意識の高揚に努め、税制・税務に関する提言を行い、適正・公平な申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行に寄与するとともに、歴代役員の皆様が築き上げてきた公益に資する団体としての良き伝統をしっかりと受け継ぎ、更なる地域企業と地域社会の健全な発展のため活動してまいります。

引き続き、皆様の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

受賞者

(敬称略)

公益財団法人 全国法人会総連合会会長表彰

＊単位会関係功労者表彰

野川勝弘(山形・副会長 野川商事(株))
 市村清勝(山形・副支部長 株市村工務店)
 太田正弘(鶴岡・副会長 太田産商(株))
 後藤芳英(寒河江・理事 後藤電子(株))

東北六県法人会連合会会長表彰

＊優良役員表彰 受賞者

鈴木吉徳(山形・副会長 山形トヨタ自動車(株))
 松田信道(山形・副支部長 株協和不動産開発センター)
 宮崎瓦(山形・副支部長 株宮崎合名社)
 相田晃輔(米沢・副会長 株相田建設(株))
 宮坂宏(米沢・理事 株タスクフーズ)
 和田廣(米沢・理事 株三陽製作所)
 石川剛男(米沢・理事 株宮内硫黄合剤(株))
 進藤剛(米沢・副支部長 株石川工務店)
 佐藤恒(鶴岡・理事 株ウオーターシステム)
 児玉健一行(酒田・理事 株三川佐藤工務店 株エコー)

一般社団法人 山形県法人会連合会会長表彰

＊会員増強表彰 優秀法人会

公益社団法人 米沢法人会 (加入率60%以上平成2年より)
 公益社団法人 酒田法人会 (加入率60%以上昭和62年より)

＊役員功労者表彰

富樫正明(山形・副会長 富樫管工建設(株))
 峯田季志(山形・副支部長 株峯田電器(株))
 佐藤博明(山形・理事 株伊勢屋商事(株))
 大友雅一(米沢・理事 株羽山総合建設(株))
 中村浩雅(米沢・理事 株日本刃物(株))
 藤村一浩(米沢・理事 株中村建設(株))
 阿部昌一(鶴岡・理事 株阿部多不動産(株))
 板垣義廣(鶴岡・理事 株板垣鉄工所)
 小藤博紀(酒田・理事 株小林建設(株))
 齋藤男(寒河江・理事 株斎藤農機製作所)
 高橋真(井川・副会長 株高橋工務店)
 佐藤一成(長井・理事 株吉田力メラ長井鶴岡店)
 梅村伸一(長井・理事 株梅村伸一行政書士事務所)
 小嶋美代子(長井・監事 株小嶋自動車整備工場) 以上

県内法人会のニュース

山形法人会

「令和元年度定時総会」が五月二十二日(水)ホテルメトロポリタン山形にて開催され、ご来賓をはじめ多くの皆様にご臨席賜り、正会員ほか約一二〇名が出席しました。

はじめに表彰式が行われ「退任役員功労者表彰」、会員企業へ長年従事し企業発展に貢献されてきた方々に對しての「優良役員表彰」並びに「平成三十年年度会員増強運動表彰」の受賞者に、尾原儀助会長より表彰状と記念品が贈呈されました。

続いて議事に入り、平成三十年度事業報告並びに収支決算が原案のとおり承認され、令和元年度事業計画並びに収支予算報告が報告されました。次に、任期満了に伴う役員の変更について慎重に審議が行われ、尾原儀助会長が定時総会の五月二十二



日付でご退任され顧問に就任し、新会長に鈴木吉徳氏、新副会長に清野寿啓氏、ほか新理事四名が新たに選任されました。

また、定時総会終了後に本会の表彰規定に基づき「退任役員功労者表彰式」が執り行われ、当会の発展に多大なご尽力を賜りました尾原儀助前会長へ、鈴木吉徳新会長より表彰状と記念品が贈呈されました。多年にわたるご功績に深甚なる敬意を表し、さらなるご活躍をご祈念申し上げます。

米沢法人会

去る五月二十三日(木) グランドホクヨウに於いて令和元年度通常総会並びに記念講演会が開催された。総会に先立ち、東京大学史料編纂所教授本郷和人氏を講師にお招きして



「上皇と天皇を知れば日本史が分かる」と題して講演いただいた。

総会では、香坂会長が「昨年度は景気低迷の中、組織強化と会員増強に努めてきた。今年度は消費税軽減税率についてのセミナー開催等、会員皆様と地域社会のニーズにあった活動をおこなっていきたい」と挨拶した。その後表彰式が行われ、会員増強において優秀な成績を収めた高島支部と理事加藤秀明氏が会員増強功労表彰を受賞した。続いて長年にわたり経理担当者としてその職責を自覚し、業務の改善向上に努力された、廣谷建設(株)菊地友美さんほか五名が優良経理担当者表彰を受賞し、会長より表彰状と記念品が贈られた。議事では、報告事項、決議事項が満場一致で承認された。任期満了に伴う役員改選では、香坂洋一会長が再任され、新たに副会長に藤倉利英氏、専務理事に高橋勇蔵氏、理事に来次信彦氏ほか七名が選任された。また、金内晴一監事の退任に伴い、新監事に前山郁郎氏が選任された。退任された、副会長高橋義郎氏、理事金内晴一氏、理事白田英一氏の長年のご尽力に対して香坂会長より感謝状と記念品が贈呈された。

鶴岡法人会

去る五月二十九日、東京第一ホテル鶴岡にて第七回通常総会を開催しました。総会に先立ち記念講演として、元NHK実況アナウンサーの山



本浩氏を講師にお迎えし「2020年東京大会成功の鍵を探す『おもてなし』の灯をともせ」と題し講演いただきました。日本とドイツのスポーツ文化の違いについて解説され、オリンピックには様々な国と地域から参加するので、文化の違いを認め、相手のいいところを認めて吸収することの大切さを語られました。日本のおもてなしは世界に誇れる文化であり、東京大会への強い期待をお話されました。

引き続き行われた総会では、二〇一八年度収支決算が原案のとおり承認されました。任期満了に伴う役員改選では、理事に上野雅史氏、今田安彦氏、神林守氏が、監事に原田洋氏が新たに就任され、その後の理事会で新会長に上野雅史氏、副会長に伊藤みよ子が新たに加わり新体制で新年度をスタートする運びとなりました。また、退任された前会長長尾住政喜氏と前副会長早坂武子氏に長年のご尽力に対して感謝状と記念品が贈呈されました。

酒田法人会

第八回通常総会を五月二十三日(木)ベルナル酒田において開催しました。

総会に先立ち、筑波大学名誉教授の遠藤善氏による記念講演会を「中国製造2025」の衝撃 習近平はいま何を目論んでいるのか」と題して開催しました。

昨今の米中貿易戦争についての米中双方の思惑、交渉についての認識のずれなど、最新の状況についての説明の後、「中国製造2025」はハイテク産業を中心にして世界一の経済大国になるための中国の長期戦略で、日本がアメリカ力につくか中国につくか重大な岐路に立っている、と解説していただきました。

総会では、前田会長が、退任を表明し、十期二十年の任期の間、堅い結束力での熱い支援が支えになったと会員に感謝し、コミュニケーションを密にして未来を作ってほしいと、いと主催者を代表して挨拶しました。



議事では、任期満了に伴う役員改選などの審議事項、報告事項ともに全会一致で承認され、総会後に開催された理事会において池田求理事が新会長に選任されました。

最後に、前山静夫 酒田税務署長様、沼沢弘幸 庄内総合支庁総務企画部長様から来賓の方々を代表してご祝辞を頂戴し、総会が終了しました。

新庄法人会

先般、五月十七日に第七回定時総会を開催いたしました滞りなく終了したところであります。今回は役員改選の時期でもありましたので慌ただしい感じの総会ではなかったかと思えます。改選については全員重任ということで正副会長も従来通りの体制で臨むことになりました。

大場会長の下、新たな二年間を歩み、更なる会員増強に邁進することを決意したところであります。今年度は、県連の小山田専務理事も出席し、事務局としても緊張感のあふれる総



会であつたと思います。総会に先立ち開催した公開講演会には一般も含め八十名の参加をいただき、「日本の政治・経済の行方」と題し、伊藤惇夫氏の軽妙な語り口や政界のウラ話に皆さん満足して帰られました。当日、「聴きたい」と会場に来たご夫婦もあり、開催して正解だったと思えました。景気動向は悪化の判断で厳しい状況ですが法人会組織の強みを發揮して結束を固めて難局を乗り切っていきましょう。

寒河江法人会

令和元年五月十六日(木)第八回通常総会がホテルサンチェリーにて、岡寒河江税務署長はじめ多くのご来賓の方々のご臨席をいただき開催されました。平成三十年度の収支決算が承認され、また、任期満了に伴う役員改選で、新理事六名、新監事二名を含む理事三十二名、監事三名が承認されました。また、報告事項(理事会承認事項)では、令和元年度事業計画及び収支予算が報告されました。

議事終了後、永年、法人会に貢献され、この度役員を退任なされた出席の五名の方々に、角田会長から感謝状が贈られました。

総会に先立ち、記念講演会では、全国法人会総連合専務理事の、松崎也寸志様から「法人会の役割とこれから」と題して講和をいただきました。

総会終了後の臨時理事会が開かれ、会長及び業務執行理事の審議があり、

会の役割



角田会長が再任、副会長五名、専務理事一名が選任され、懇親会開会前に報告されました。

村山法人会

去る五月二十一日、第七回通常総会並びに記念講演会が東根市のたびやかた嵐の湯を会場に開催された。総会に先立ち、拓殖大学大学院客員教授 武貞秀士氏より「朝鮮半島情勢と日本の安全」と題しての講演会が開催され、一般の方々も併せて約七十五名の方に聴講いただきました。定時総会では、はじめに表彰式が行われ、優良経理担当者表彰において、松田由貴恵氏(株丸市運送)に表彰状が贈られました。

続いて、今回退任される役員 高谷時子氏に小山真輝村山税務署長より感謝状、岡田誠会長より感謝状と記念品が贈られました。

議事に入り平成三十年度の事業報告並びに収支決算が原案のとおり承認されました。また、令和元年度事



業計画並びに収支予算が報告されました。

任期満了に伴う役員改選において、佐々木正美氏、奥山新司氏、藤井智範氏が新たに満場一致で理事に選任されました。

その後の理事会において、岡田誠会長が再選され、副会長に渡辺和秋氏、星川幸男氏が再選。新たに柴崎雅紀氏が選任され就任した。

長井法人会

去る五月二十一日、長井市内のタスパークホテルを会場に、公益社団法人として第七回通常総会を開催しました。今年度は、任期満了に伴う役員改選が行われ、大竹薫会長を再任、二期目の体制がスタートいたしました。

昨年度は、創立七十周年・公益社団法人五周年記念の年にあたり、皆様から多大なるご支援ご協力を賜りました事に心から感謝申し上げます。様々な事業を展開しましたが、なか



でもJICやPTA等異業種の団体と協力し、社会貢献事業として「尾木直樹講演会」を開催、多くの皆様に参加いただき、満面の笑顔と喜びの声をいただきました。

今年度は、重点事業として組織基盤の充実を図ること、そのために「役員一人一社加入勸奨運動」に取り組みで参ります。

さらに「税制改正等に対応した研修会の充実」「租税教育の推進」があります。租税教育活動については、青年部会・女性部会が中心となり取り組んでおりますが、永年継続した活動実績に対し、昨年度は、国税庁から「租税教室推進校等国税庁長官表彰」を賜りました。今一度身を引き締め、さらに充実した活動となるよう努めて参ります。

今後は税務関係諸団体のご指導ご協力を仰ぎながら、会員企業の発展はもとより、地域社会に貢献するなど存在感のある団体を目指し、事業を展開して参りたいと考えております。

神宮の森と盃山、このごろ思っていること



時事通信社山形支局長
渡邊倫太郎

だろう。意外に思う方もおられるだろうが、都心の社殿を包み込む鎮守の森は、人工的に作られたものだ。設計者は、林学博士の本多静六。本多は、設計にあたり、スギやヒノキの「美林」を主張した大隈重信首相の意向に強く反対、日本古来の落葉樹や照葉樹の林を作ることで押し切った。一〇〇年以上を経た現在、神宮の森は、まるで原生林のような風情が漂う。山形で生活を始めて1年近くになる。昨夏の着任早々、地元の皆様には当たり前のように映るであろう、落葉樹に覆われた盃山や千歳山の姿に新鮮な感動を覚えた。山形は、中心市街地に近いところでも「スギの植林ではない本来の姿を保った山」があるのだ。全国の県庁所在地でも珍しいだろう。どの地域にも日常生活では気づきにくい魅力や空気がある。ここ数年、日本を訪れる外国人観光客も似た空気を感ずるだろう。駆け出しの記者時代に赴任した大分県にある温泉地、湯布院は、バブル経済の余韻が残る当時、なんの変哲もない農山村を保養地として売り出し続け、大成功した。かつては、全国どこにでもあった山里の風景が珍しくなりつつある現実に着景した。山形県内を歩くと、素敵な素材をいくつも発見できる。晩秋から初冬にかけて、庄内平野に飛来するハクチョウもそうだろう。JR羽越線の鶴岡一酒田駅間では、民家が見える線路の脇に、たくさんハクチョウが群れる。

明治神宮に参拝経験のある方は、皆様のなかにも少なくない

例えば、観光客の減る冬の休日に、所要時間三十分程度のこの区間を、二時間ぐらいいかけてゆっくり走る「ハクチョウを見る列車」を運行させてはどうか。日本野鳥の会も協力するかもしれない。日本企業は、一九八〇年代後半一九〇年代初頭にかけて、競って高価な絵画や工芸品を蒐集した。山形には東北芸術工科大学がある。現在も社長室や役員応接室にある美術品を、文化の日の前後一週間程度、「社長室の絵」として一般公開する一方、芸術家を目指す学生の卒業制作を「先物買い」でオークションするのも面白いかもしれない。そんなことを勝手に思ったりもする。たくさん素晴らしい素材を構えずに気軽に売り出せば良い。山形県の皆さんは、まじめで勤勉だ。情報発信も完全形でないと納得されないのかもしれない。しかし、情報の世界は違う。何より大事なものは、名前を出す機会を増やし、覚えてもらうこと。それで全国における山形の存在感は格段に高まるだろう。一見、マイナスに見えたり、一部不完全な内容が世の中に出回ることもあるが、気にする必要はない。過去の取材経験を振り返ると、一村一品運動で知られる故・平松守彦大分県知事や、スーパードライをヒットさせた故・樋口廣太郎アサヒビール会長は、県名・社名を売ることとかく熱心だった。「あの…で有名な山形ですか」、「…といわれる山形ですね」。百点満点の発信にこだわらず、多彩な素材を使って、本当は高い魅力度を全国に訴えて欲しい。そうしたことには微力ながらお手伝いできればと思う今日この頃である。

(了)

法人会会員企業にお勤めの方は、おひとり様からでも集団取扱の割安な保険料でご加入いただけます。

がんをきむ
病気やケガの備えに
NEW



NEW/
ライフステージの変化に
ちゃんと応える
医療保険 **EVER**

心配な「がん」の備えに



生きるための
がん保険
Days 1

「生きる」を創る。

Affac アフラック

山形支社 〒990-8580 山形県山形市城南町1-1-1 霞城セントラル3F
法人会フリーダイヤル ☎0120-876-505
※今後の対応は担当の募集代理店が行ないます。

◎商品の詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。

資料請求はお気軽にどうぞ！

アフラック 法人会 検索



No.1 アフラックはがん保険・医療保険契約件数 No.1
平成29年度(インシュアランス生命保険契約)

法人会がん保険制度
法人会医療保険制度

P18270 AFツール-2019-5164-1906009 4月22日



法人会の経営者大型総合保障制度

広げよう
企業保障の
大きな傘を

法人会の「経営者大型総合保障制度」は
昭和46年に発足し、
会員のみなさまと共に歩んでまいりました。
これからも会員のみなさまを
お守りしてまいります。

DAIDO 大同生命保険株式会社

山形支社/山形県山形市諏訪町1-1-1
TEL 023-641-2852

AIG AIG損害保険株式会社

山形支店/山形県山形市七日町3-5-20
(富士火災山形ビル3F) TEL 023-622-4322

AIG



法人会のビジネスガード
Business Guard Series

AIG 損保

企業防衛・福利厚生目的に法人会のビジネスガードシリーズ 会員企業をサポートするAIG損保のリスクソリューション



政府労災の上乗せ補償	ハイパー任意労災 (業務災害総合保険)
会社で入る医療補償	ハイパーメディカル (業務災害総合保険×メディカル特約)
初めのご相談から賠償金対応まで。 労務・雇用トラブルに備える	スマートプロテクト (総合事業者保険)
地域社会に貢献する	ビジネスガードAUTO (法人会の自動車保険)
企業向け第三者賠償責任保険	STARS (事業総合賠償責任保険)
火災と地震災害に備える	プロパティガード+企業地震保険 (企業財産保護×財産損害補償特約×地震×噴火危険補償特約)
個人情報の漏えい事故対策 マイナンバー対応	情報漏えいガード (個人情報漏洩保険)
役員個人を取り巻く 各種訴訟リスクに備える	MRP保険 (マネジメントリスクプロテクション保険)
食料品・化粧品のリコール時に 発生する様々な費用を補償	CPI (生産物品質保険・CPI限定型)
海外進出企業向けサポートプラン	ワールドリスク WorldRisk

AIG損害保険株式会社

URL:<http://www.aig.co.jp/sonpo>

お問合せ先

山形支店

〒990-0042
山形県山形市七日町3-5-20 富士火災山形ビル3階
TEL.023-633-8282 FAX.023-633-8353
(受付時間：午前9時から午後5時まで土・日・祝日・年末年始を除く)

この広告は保険の概要をご説明したものです。「企業地震保険」につきましては建物の構造や建物が建築された時期および所在地等によってはお引き受けができない場合がありますのであらかじめご了承ください。2018年1月時点の内容です。
(B-180010 2020-01)



発行 公益社団法人山形法人会 編集 広報委員会

〒990-0031 山形市十日町1-2-30 D'グラフォート十日町タワー203 TEL 023-632-7852(代) FAX 023-632-5787